

先着 100名様
どなたでも参加できます

食と農の応援団実践セミナー(東京大会)

人気直売所を育てる農産加工塾

- 日時 平成22年1月30日(土) 13:00~16:00
- 場所 東京国際フォーラムホールD5 (JR有楽町駅から徒歩1分、東京駅から徒歩5分)
- 主催 (社)農山漁村文化協会
- 参加費 無料 (FAXによる事前の申込みが必要です)

「地域の活性化・地域の再生」に資する食育活動として注目されている「地産地消活動」。活動を支える農産物加工・販売は「農業の六次産業化(農産物の生産から加工・販売までを担う業態)」「地域の活性化」といった地域の思いを形にする仕事です。

「食と農の応援団実践セミナー」(東京大会)では、その思いを実現するための農産加工と販売の実際を、講演と品評会の実演によって学びます。

農産加工をすすめる農家のみなさん、地産地消・産直関係、食育推進関係のみなさん、ぜひご参加ください。

プログラム (予定)

第Ⅰ部：基調講演「お財布も地域も豊かにする農産加工」

講師：小池芳子(長野県・小池手造り農産加工所、加工ねっと顧問)

第Ⅱ部：真剣勝負！農産加工品品評会

①農文協が開催する「加工講座」の名物！「持ち寄り加工品品評会」の役割について
安積保(岐阜県・安積・加工ねっと会長)ほか

②真剣勝負！農産加工品の指導品評会
大量生産・大量販売は仕掛けない「小さな加工」。農家グループの加工品をすばり！評価
品評者：小池芳子、小清水正美(元神奈川県農業技術センター)

【特別企画】「小さな加工」の小さな展示会

「小さな加工」で生まれた農産加工品を来場者が品評し、生産者と語り合う場を設けます。

■ お問い合わせ・お申込み先

(社)農山漁村文化協会 食と農の応援団事務局

Tel : 03-3585-1144 Fax : 03-3585-3668 (担当：荘司)

プログラムはホームページにもアップしております (<http://www.ruralnet.or.jp/ouen/>)

◆当催事は、平成21年度農林水産省「にっぽん食育推進事業」の一環として実施いたします。